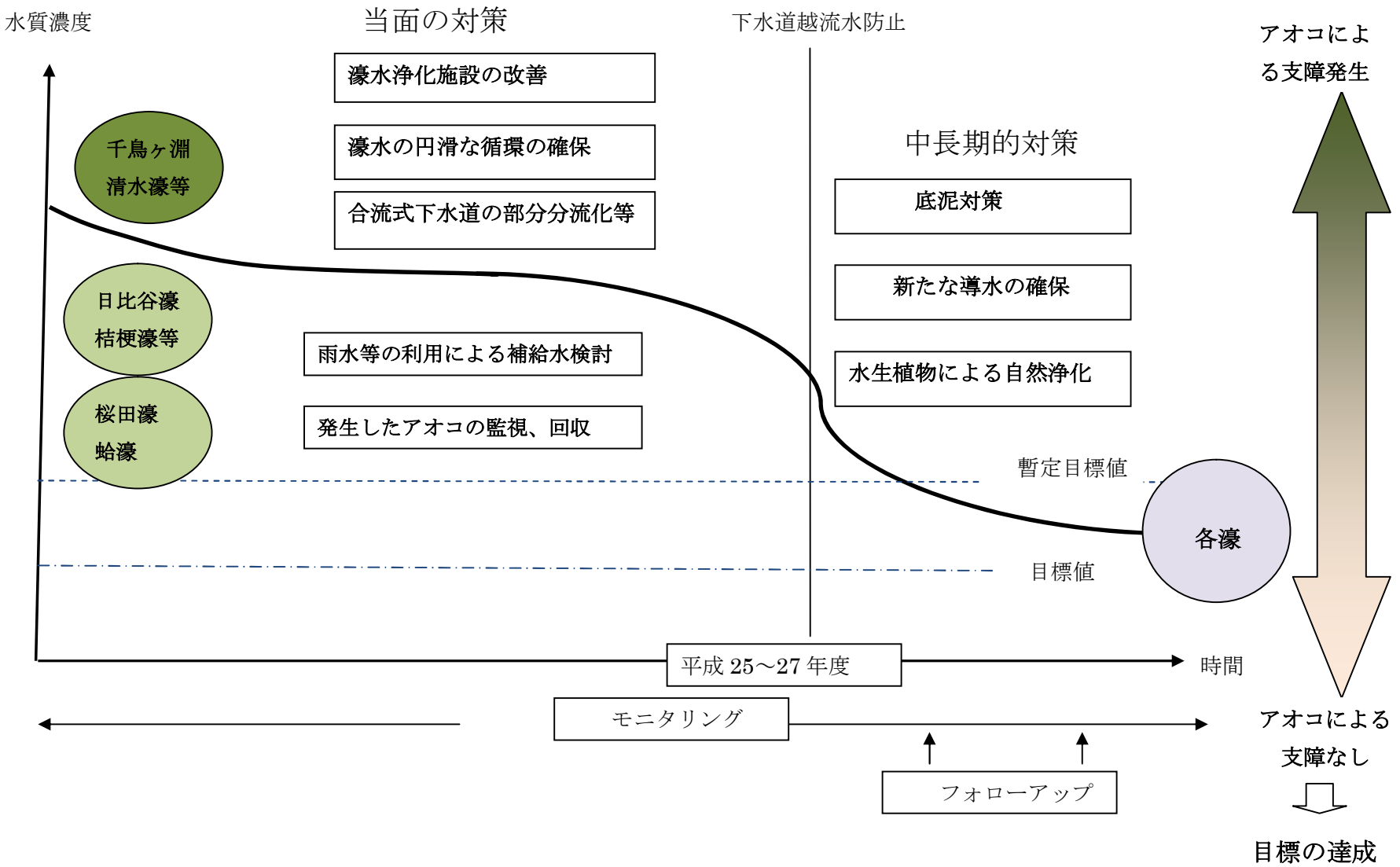
皇居外苑濠水質改善対策の概要

資料３

目的	対　策	対策時期	対策の内容	具　体　的　な　対　策	
水 質 改善	濠水浄化機能の改善	当面	既存浄化施設の改善	ろ材の交換	既存ろ過槽のろ材の交換
				ポンプの修理	主要なポンプの補修
		当面	浄化施設の新増設	浄化施設の新増設	新たな工法による浄化施設の新増設
	濠水の円滑な循環の実現	当面	水門の適切な操作	水位操作による水循環速度（回転率）の向上	水門の操作により、濠の水位を状況に合わせて変更し、下流への循環速度を早くする。
		当面	送水機能の改善	半蔵濠ポンプの改修	濠水循環の上で重要な半蔵濠への送水量について 15,000～20,000ｍ³/日の送水量へ対応可能なポンプへの改修。送水管の改修含む
		当面	濠間の水移動の改善	水門等の改善	大手濠～桔梗濠間の施設（水門等）の改修
	下水道の部分分流化及び放流先の変更	当面	雨天時流入負荷の削減	雨天時下水越流水流入防止・下水道分流化	東京都による雨天時下水越流水流入防止措置と連携し、北の丸地区の合流式下水道の雨水・汚水を分流化。
	底泥の対策	中長期	底泥溶出負荷の削減	底泥の浚渫及び覆砂	汚濁底泥が貯まっている千鳥ヶ淵の底泥を浚渫し、その上に覆砂を行うことの検討。
		中長期	干し上げ（水抜き）	濠の水を抜き、天日乾燥	生物への影響、効果等を検証し、適切な方法、対象濠等の検討。
	水生植物の管理	中長期	水生植物の適切な管理	濠に自生する水生植物の管理	濠の水質改善が進んだ後の水生植物の適切な管理による水質管理について検討
水量確保	浄化対象水量の確保	当面	水門の適切な操作	上流側濠の水門操作による流下能力の向上	日比谷濠の水位低下の時に上流側の濠の水門を下げて、流下能力を向上。
			取水ポンプ枡の改善	取水ポンプ枡の掘り下げ	取水ポンプ枡の底を掘削を検討
	渇水時等の補給水確保	当面～中長期	雨水利用の促進	良質な水質である雨水の活用	周辺地域の雨水利用及び降雨時における貯留水の利用等を推進。
	導水（安定水量の確保）	中長期	導水による水量の確保	新たな水源からの導水	新たな導水の可能性を検討。

※当面の対策は、平成 27 年までを想定。この他に、発生したアオコの回収等の緊急対応を実施。

水質改善計画による施策効果のイメージ